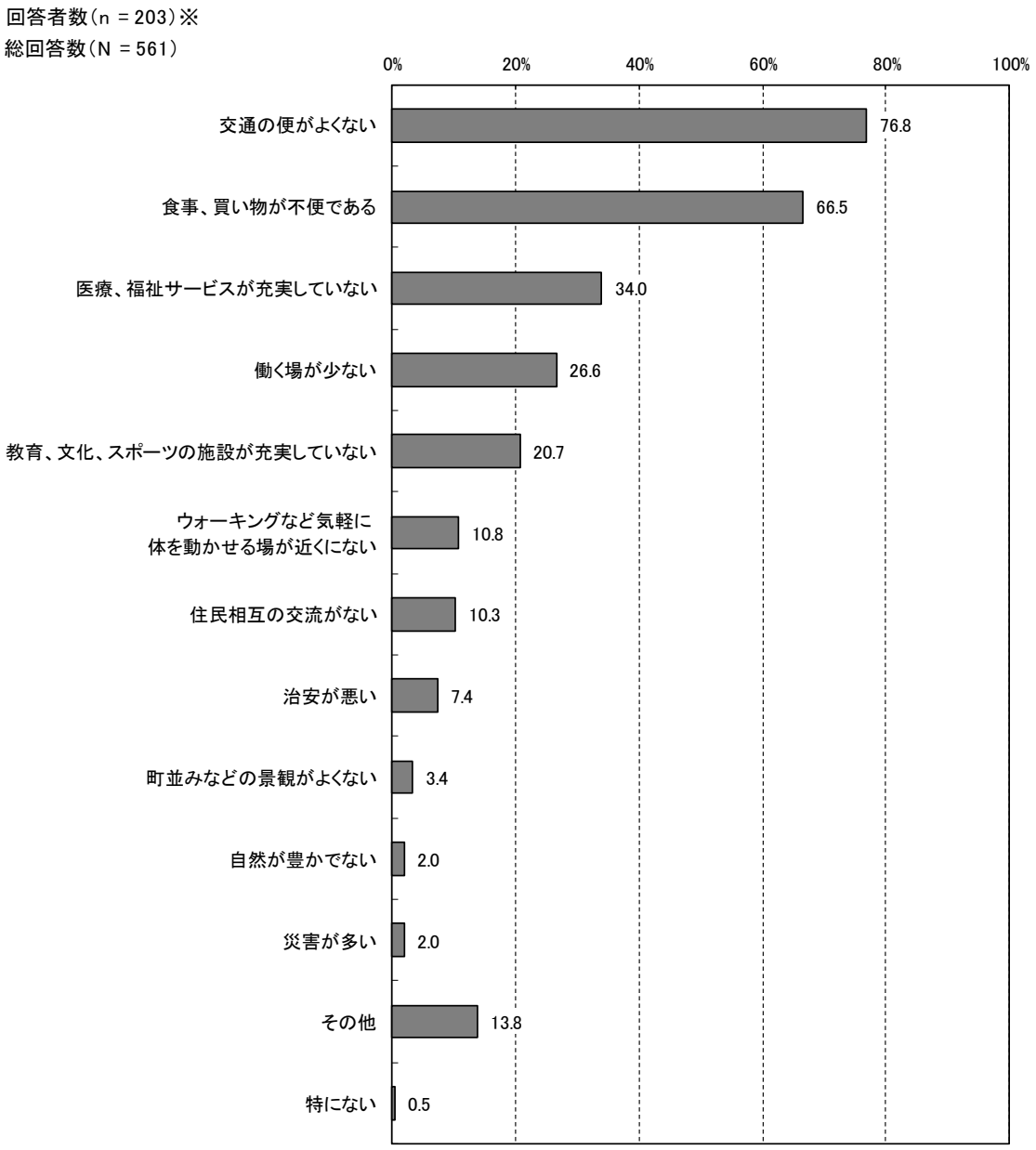
問６－３　住んでいる地域が住みにくいと感じる点

問６－３　「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と答えた方にお尋ねします。あなたが、現在お住まいの地域が住みにくいと感じるのは、特にどのような点ですか。（いくつでも）

全体（図 6-3-1）でみると、「交通の便がよくない」が 76.8%と最も高く、次いで「食事、買い物が不便である」（66.5%）、「医療、福祉サービスが充実していない」（34.0%）の順となっている。

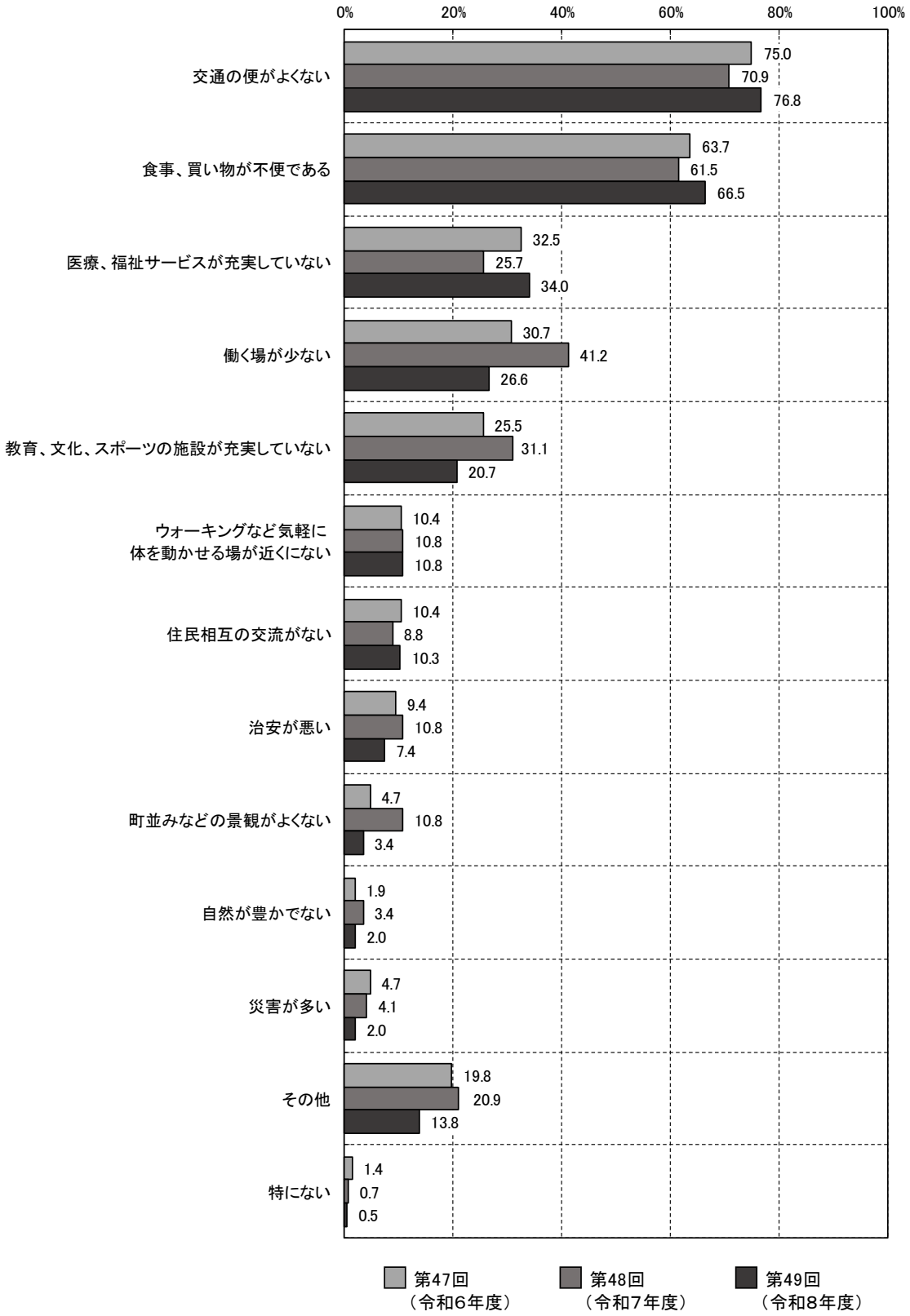
図 6-3-1　住んでいる地域が住みにくいと感じる点



※　問 6 で「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と答えた方のみ

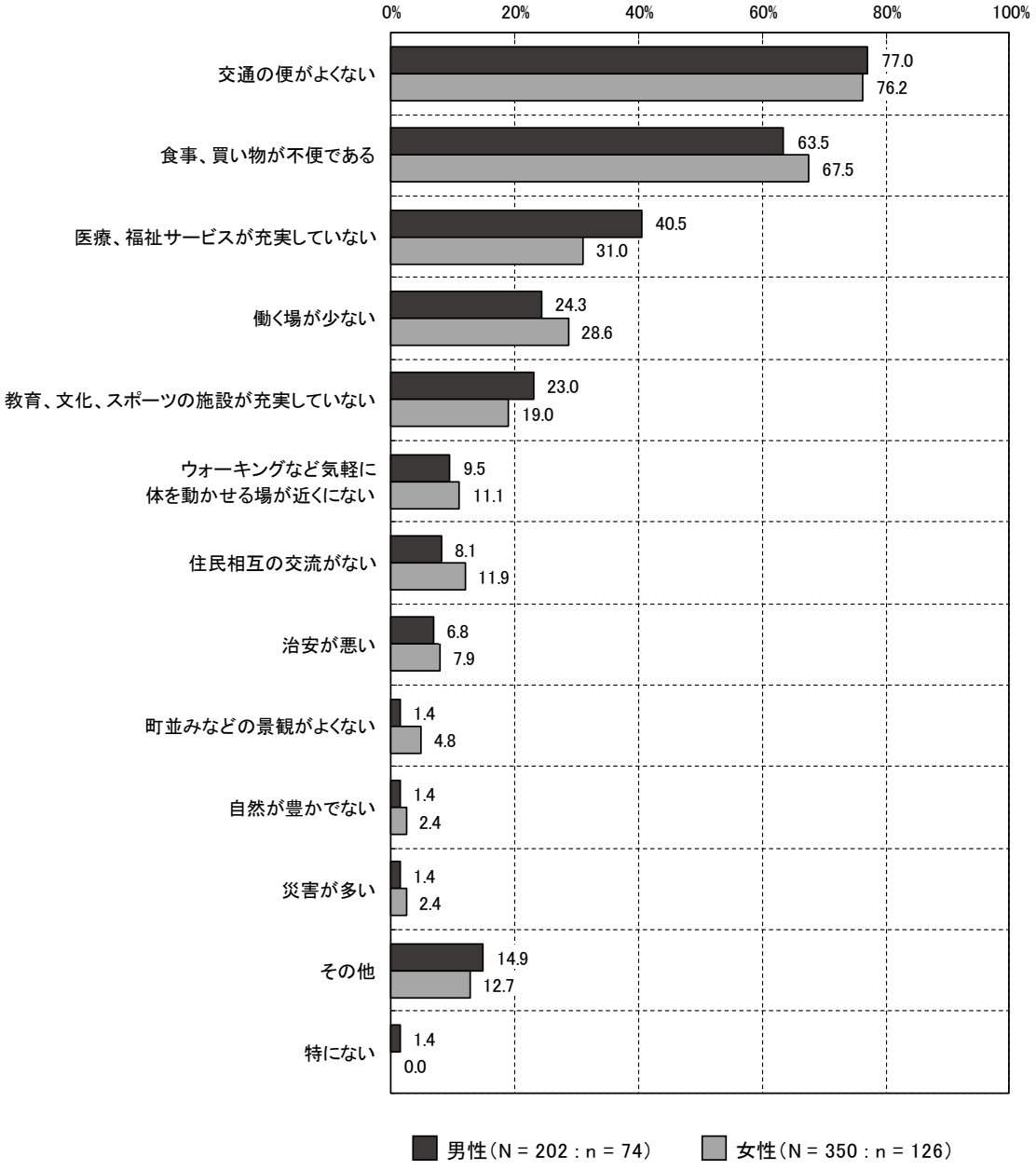
前々回・前回比較（図 6-3-2）でみると、前々回・前回・今回と一貫して「交通の便がよくない」が最も高く、次いで「食事、買い物が不便である」の順となっている。前回に比べて、「医療、福祉サービスが充実していない」は 8.3 ポイント、「交通の便がよくない」は 5.9 ポイントそれぞれ増加し、「働く場が少ない」は 14.6 ポイント、「教育、文化、スポーツの施設が充実していない」は 10.4 ポイントそれぞれ減少している。

図 6-3-2 【前々回・前回比較】 住んでいる地域が住みにくいと感じる点



性別(図 6-3-3)でみると、男女ともに「交通の便がよくない」が最も高く、男性が 77.0%、女性が 76.2%となっている。「医療、福祉サービスが充実していない」は男性が女性より 9.5 ポイント高くなっている。

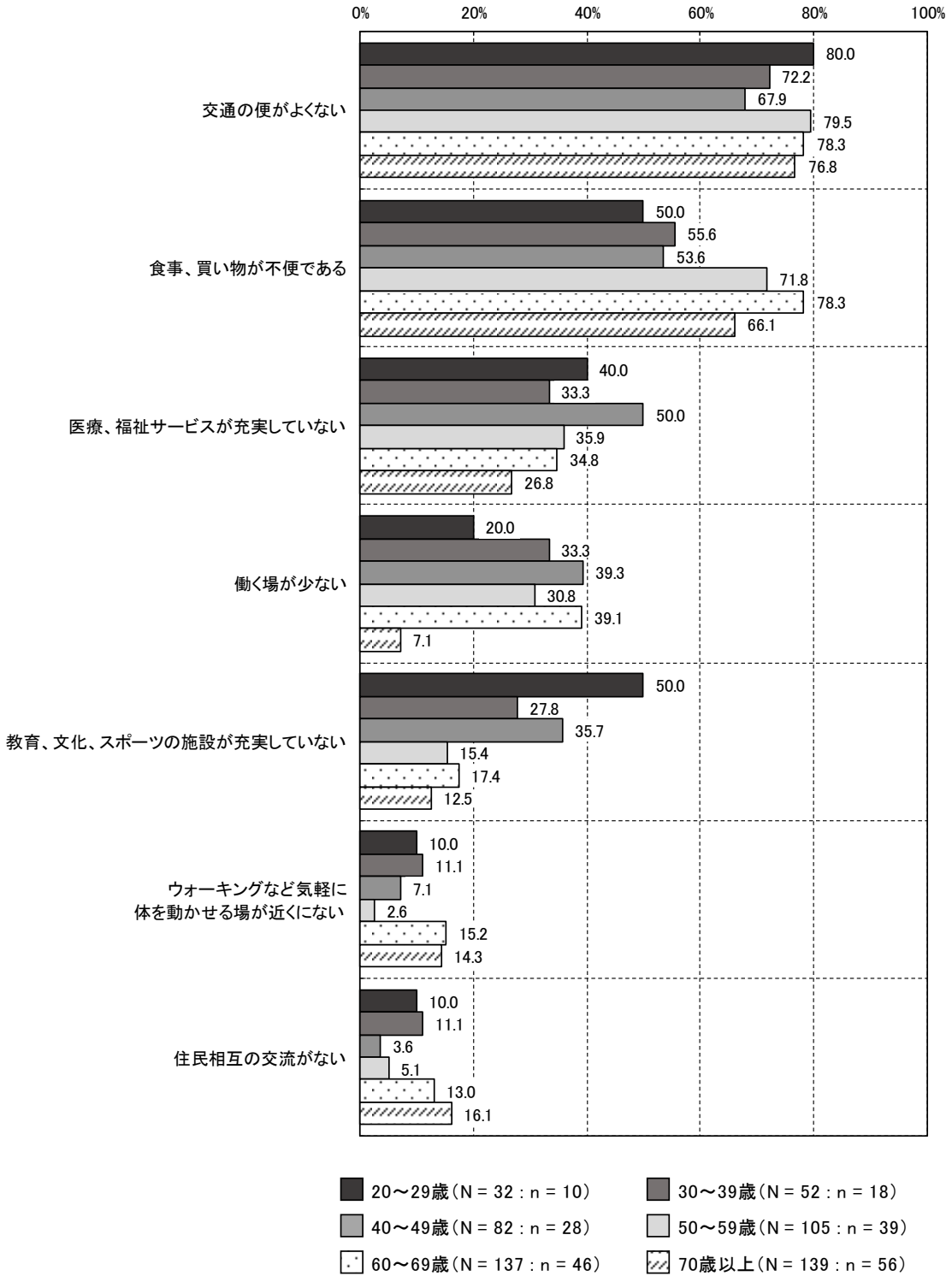
図 6-3-3 【性別】 住んでいる地域が住みにくいと感じる点



※ N＝総回答数 n＝回答者数

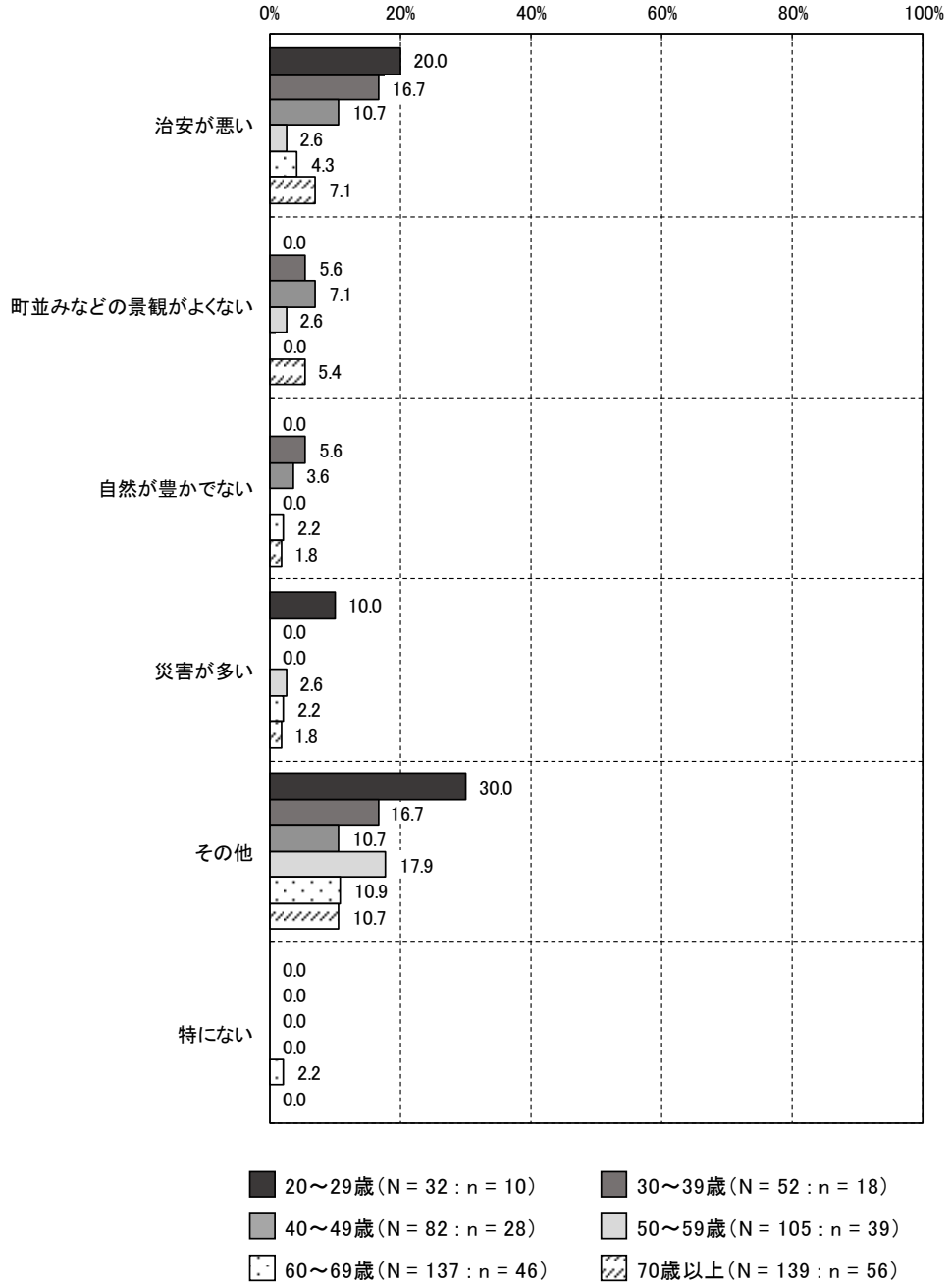
年代別（図 6-3-4）でみると、いずれの年代においても「交通の便がよくない」が最も高くなっている（60 歳代では「食事、買い物が不便である」が同率）。20 歳代では「教育、文化、スポーツの施設が充実していない」、40 歳代では「医療、福祉サービスが充実していない」が他の年代に比べて高くなっている。

図 6-3-4 【年代別】 住んでいる地域が住みにくいと感じる点



※ N＝総回答数 n＝回答者数

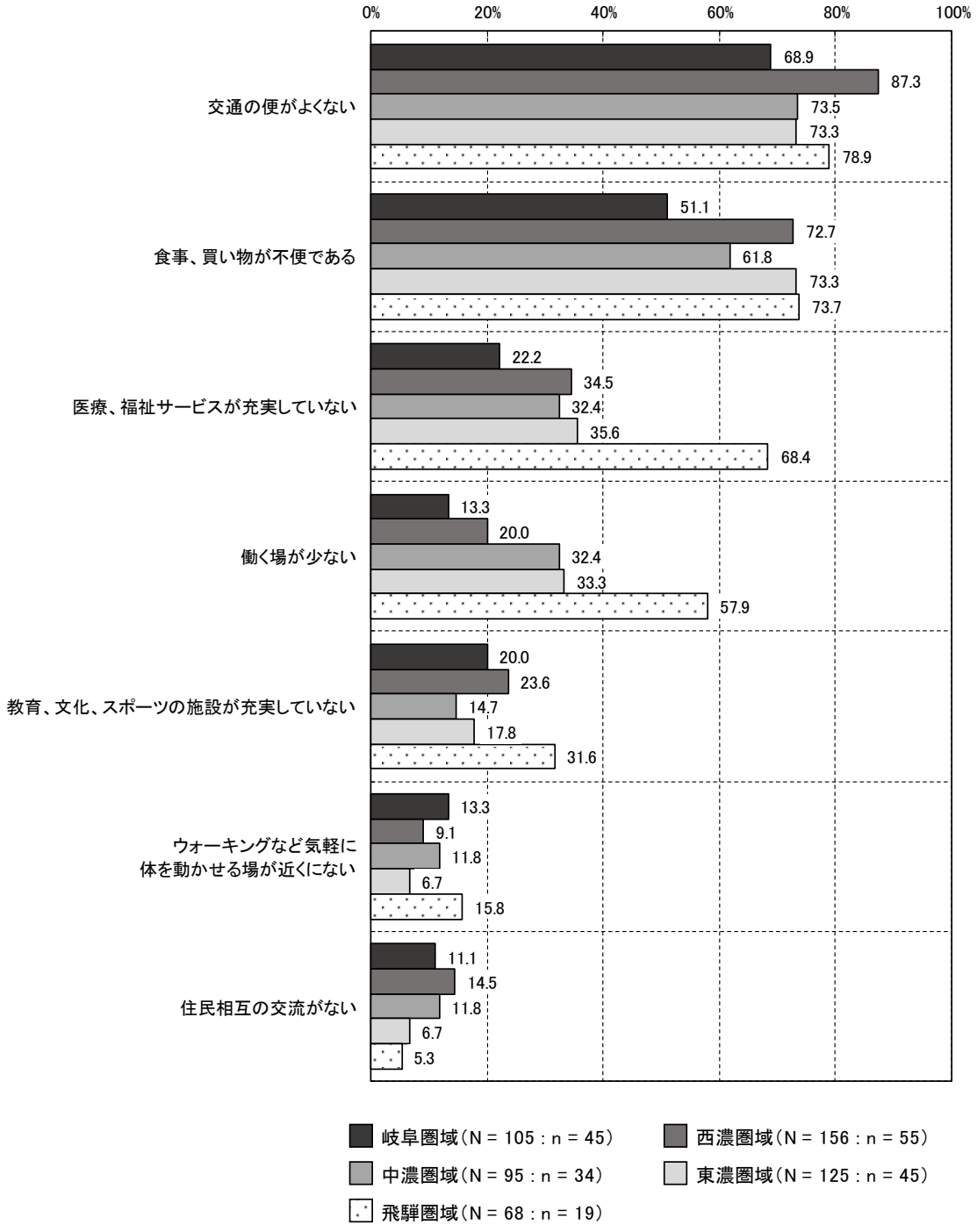
図 6-3-4 【年代別】 住んでいる地域が住みにくいと感じる点 （続き）



※ N＝総回答数 n＝回答者数

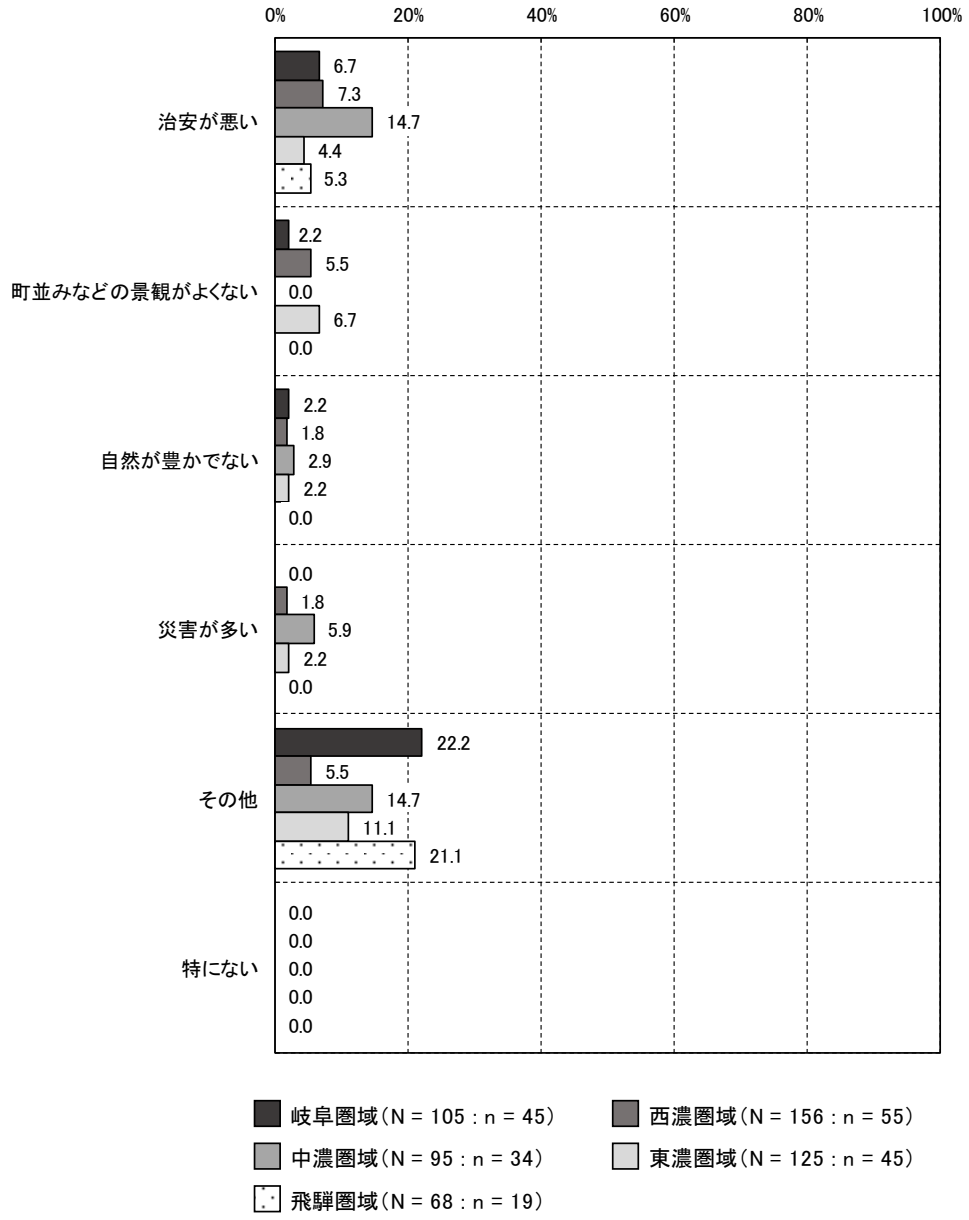
居住圏域別（図 6-3-5）でみると、いずれの居住圏域においても「交通の便がよくない」が最も高くなっている（東濃圏域では「食事、買い物が不便である」が同率）。また、飛騨圏域では「医療、福祉サービスが充実していない」「働く場が少ない」が他の居住圏域に比べて高くなっている。

図 6-3-5 【居住圏域別】 住んでいる地域が住みにくいと感じる点



※ N＝総回答数 n＝回答者数

図 6-3-5 【居住圏域別】 住んでいる地域が住みにくいと感じる点 （続き）



※ N＝総回答数 n＝回答者数